

研究タイトル: **機械設計学**
(設計工学・機械要素・トライボロジー)



氏名: 中迫 正一 / Masakazu NAKASAKO E-mail: nakasako@kure-nct.ac.jp

職名: 教授 学位: 博士(工学)

所属学会・協会: 日本機械学会, 日本トライボロジー学会, 日本設計工学会

キーワード: 機械要素, 焼付き, スカッフing, 摩擦・摩耗

技術相談
提供可能技術:

- ・機械要素の表面損傷・強度・運転性能
- ・各種機械材料の摩擦・摩耗試験
- ・潤滑油の性能評価
- ・機械要素の強度解析

研究内容: **伝動装置の負荷性能向上に関する研究**

本研究室では、主として機械要素(特に歯車伝動装置)の負荷性能向上に関する研究に取り組んでいる。研究内容は、四球式摩擦摩耗試験機やトライボメーター(ブロック・オン・リング試験機)を用いた機械要素の摩擦・摩耗特性、動力循環式歯車試験機を用いた歯車装置の運転性能に関する研究に取り組んでいる。

以下に、最近取り組んでいる研究テーマのうちのいくつかを紹介する。

●歯車装置の高強度化

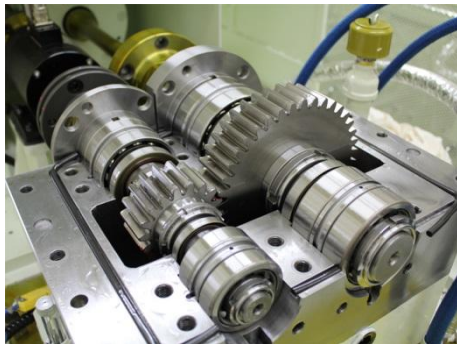
日本機械学会 イノベーションセンター 研究協力事業委員会所属の「RC275 歯車装置の設計・製造・評価に関する技術革新のための調査研究分科会」に参画し、歯車の高強度化に関する研究に取り組んでいる。

●各種複合被膜の摩擦・摩耗特性

金属材料にラジカル窒化やプラズマ浸炭による表面改質を施した後、その上層に窒化クロム、炭窒化チタン、DLC 被膜などを施した複合被膜の摩擦・摩耗特性の評価を行い、伝動装置や摺動材料に適用するための基礎的研究に取り組んでいる。

●フラーレン含有潤滑油のトライボロジー特性

分子直径 0.71nm のフラーレンを添加した潤滑油について、フラーレンが摩擦係数、温度上昇、摩耗特性、耐焼付き性能に及ぼす効果について取り組んでいる。



動力循環式歯車試験機



四球式摩擦摩耗試験機



CNC 全自動歯車測定機

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)

動力循環式歯車試験機(神鋼造機)	計装化シャルピー衝撃試験機(CIEM-300:東京試験機)
CNC 全自動歯車測定機(TTi-300H:東京テクニカル)	ねじり疲労試験機(Tシリーズ:島津製作所)
四球式摩擦摩耗試験機(トライボット:神鋼造機)	
トライボメーター(MZ-311:マルトー)	
万能試験機(UH-500kNI:島津製作所)	